

<p><u>広島高速道路公社</u></p> <p>令和2年度</p> <p><u>広島高速5号線</u></p> <p><u>広島市東区温品一丁目外</u></p> <p><u>高速5号線温品地区橋梁概略設計その他業務</u> 業務実施設計書</p>		
	工期	契約日～令和3年10月29日
	工事番号	
	業務概要	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 測量業務 <span style="float: right;">1式</span> (現地測量、基準点測量、水準測量、路線測量)</li> <li>○ 地質調査業務 <span style="float: right;">1式</span> (ボーリング、原位置試験等、室内試験、解析等調査)</li> <li>○ 設計業務 <span style="float: right;">1式</span> ・本線拡幅部(上部工概略設計、下部工詳細設計、架設計画) ・Gランプ・Dランプ(予備修正設計、関係機関との協議資料作成、架設計画)</li> </ul>	

## 高速5号線温品地区橋梁概略設計その他業務 特記仕様書

### (適用)

第1条 本特記仕様書は、高速5号線温品地区橋梁概略設計その他業務に適用する。

- 2 本業務の実施にあたっては、次に基づき実施しなければならない。
  - ・ 測量業務共通仕様書（令和元年9月）広島高速道路公社
  - ・ 地質・土質調査業務共通仕様書（令和元年9月）広島高速道路公社
  - ・ 設計業務等共通仕様書（令和元年9月）広島高速道路公社
  - ・ 道路橋示方書（平成29年11月）
  - ・ その他関連図書

### (業務内容)

第2条 本業務は、高速2号線と高速5号線を結ぶ連絡路に係る、測量、地質調査及び本線拡幅部の橋梁概略設計（鋼橋上部工）、橋梁詳細設計（橋脚工）、橋梁詳細設計（橋脚基礎工）並びにC・Dランプの橋梁予備修正設計を行うものである。

- 2 本線拡幅部の橋梁概略設計（鋼橋上部工）の業務内容については、別添1のとおりとする。
- 3 C・Dランプの橋梁予備修正設計の業務内容は、「高速5号線 橋梁予備設計修正業務（平成30年度）」等の成果に基づき、発注者が行う関係機関等の協議等を踏まえ、橋梁形式、架設計画等について修正を行う。
- 4 照査計算の業務内容については、別添2のとおりとする。

### (履行期間)

第3条 本業務の工期は、契約締結の日から令和3年10月29日までとする。

このうち、検査期間として9日間を見込んでいる。

### (情報共有システム)

第4条 本業務は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。なお、運用にあたっては、「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」に基づき実施すること。

- 2 本業務で使用する情報共有システムは次とする。

広島県工事中情報共有システム

<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>

- 3 調査職員及び受注者が使用する情報共有システムのサービス提供者との契約は、受注者が行い、利用料を支払うものとする。

### (地盤情報の取扱いについて)

第5条 受注者は、地盤情報を一般財団法人国土地盤情報センターの検定を受けた上で、国土地盤情報データベースに登録すること。

- 2 受注者は地盤情報の公開・利用の可否について、発注者の指示に従って検定の申込を行うこと。
- 3 検定に要する費用は、技術管理費に国土地盤情報データベース検定費として1本当たり2,000円を見込んでいる。ただし、ボーリング責任者が地質調査技士の資格を持っていない場合は設計変更の対象とする。
- 4 受注者は、一般財団法人国土地盤情報センターから受領した検定証明書によって、提出する成果が検定済であることを報告することとする。

#### (総合評価落札方式)

第6条 本業務は、技術資料を受け付け、価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する、総合評価落札方式（簡易型）の適用業務である。

#### 2 評価内容の担保

入札時の技術資料については、契約後に提出する業務計画書に反映させるものとし、履行状況の確認及び業務完了時に検査を行うものとする。

技術資料の内容が受注者の責により実施されなかった場合は、契約書に基づき修補の請求、又は修補に代え若しくは修補とともに損害賠償の請求を行うことができる。また、業務成績評定の減点対象とし、減点方法は未実施の評価項目毎に5点を減じるものとする。

#### 3 総合評価落札方式において評価対象としている業務分野に係る業務実施及び照査体制

- (1) 管理技術者、担当技術者及び照査技術者は、それぞれ兼務することはできない。
- (2) 管理技術者は1名とし、担当技術者及び照査技術者は最大3名まで配置できる。また、配置した管理技術者、担当技術者及び照査技術者は、必ずTECRIS登録を行うこと。ただし、「管理技術者及び照査技術者選任（変更）通知書」は、主となる照査技術者1名について記載する。
- (3) 管理技術者は、病休、死亡又は退職等の極めて特別な場合を除き原則変更できないものとし、変更する場合には同等以上の技術者を配置すること。担当技術者及び照査技術者は、変更する場合には同等以上の技術者を配置すること。
- (4) 業務履行期間中に業務実施体制を変更する場合には、入札時に提出した技術資料のうち、変更となる事項に係る様式及び添付資料を「業務打合せ簿」で調査職員に提出すること。この場合、変更内容に応じて、業務成績評定を未実施の評価項目毎に5点を減じることがある。

#### 4 担当技術者

- (1) 管理技術者のもとで業務を担当する者を担当技術者として定義する。
- (2) 受注者は、「技術資料様式第8号」に記載した主となる担当技術者1名について、「別記様式第1～2号」に必要事項を記載し調査職員に提出すること。
- (3) 担当技術者は、設計図書及び「技術資料様式第4号」に記載した業務分担に基づき、適正に業務を実施しなければならない。

#### 5 管理技術者及び担当技術者に係る手持ち業務件数

手持ち業務とは、管理技術者又は担当技術者となっている契約金額500万円以上で契約済み（履行期間中）の他の業務をいう。なお、技術者変更に伴う手持ち業務件数の判断期間は、当該業務の公告日から変更の届け出日までの期間とする。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に向けた対応として、業務の一時中止措置等を行ったことにより、令和2年3月末までに完了する予定が年度を超え、4月1日以降も継続している場合には、手持ち業務件数の対象としない。

対象業務がある場合は、その内容が確認できる資料を添付すること。

#### 6 実施方針の履行確認

- (1) 業務完了時には、完成通知書の提出にあわせて、「技術資料様式第11号」に記載した実施方針の履行が確認できる資料、及び不履行となった場合にはその理由を添付した「業務打合せ簿」を調査職員に提出すること。
- (2) 実施方針に記載した内容が受注者の責により実施されなかった場合は、未実施の評価項目毎に5点を減じる。

#### (管理技術者の配置)

第7条 本業務の実施にあたっては、設計業務等共通仕様書第1107条の管理技術者を定めるものとする。

配置する管理技術者には、技術士（総合技術監理部門：建設-鋼構造及びコンクリート、又は建設部門：鋼構造及びコンクリート）、又はRCCM（鋼構造及びコンクリート）の資格を有する者を配置すること。

#### (照査技術者配置)

第8条 本業務の実施にあたっては、設計業務等共通仕様書第1108条の照査技術者を定めるものとする。

#### (資料の貸与及び返却)

第9条 本業務に必要な次の資料については、契約締結後、受注者に対し貸与する。

- ・ 高速5号線 橋梁予備設計修正業務（令和2年度）
- ・ 高速5号線 道路・構造物詳細設計その他業務（令和2年度）
- ・ 高速5号線 温品 JCT 橋梁設計業務（平成20年度）
- ・ 高速2号線 橋梁設計その他業務（温品 JCT）（平成17年度）
- ・ 広島高速5号線（東部線）温品 JCT 橋梁予備設計業務（平成12年度）

#### (打合せ協議)

第10条 打合せ協議については、下記のとおり実施することとして費用を見込んでいる。なお、業務着手時及び成果物提出時には、管理技術者が立会うこと。

- ・ 橋梁詳細設計 業務着手時/成果物提出時 各1回、中間打合せ6回
- ・ 橋梁予備設計 中間打合せ6回
- ・ 測量業務 中間打合せ3回
- ・ 地質調査業務 中間打合せ3回

### (積算条件)

第 11 条 本業務の積算条件については、次のとおり見込んでいる。

(1) 橋梁下部工の類似構造物については、次のとおり見込んでいる。

[橋梁詳細設計（橋脚工）]

- ・ 張出式橋脚（拡幅設計）：「中山 P 1」、「P 4」、「P 3」
- ・ ラーメン式橋脚（新規）：「DP 3」
- ・ 張出式橋脚（照査）：「P 1」、「東 P11」

[橋梁詳細設計（橋脚基礎工）]

- ・ 既成杭（拡幅設計）：「P 4」、「P 3」
- ・ 既成杭（照査）：「P 1」、「東 P11」

(2) 測量業務の地域区分は、都市近郊の平地を見込んでいる。

### (コスト縮減計画調書の作成)

第 12 条 受注者は、当該業務における橋梁予備修正設計の履行にあたり、設計業務等共通仕様書第 1209 条第 12 項により新技術の採用等によるコスト縮減に関する検討を行うものとする。また、次のとおり「コスト縮減計画提案書」及び「コスト縮減計画調書」を作成し、調査職員へ提出すること。

(1) コスト縮減計画提案書

業務履行における中間時に提出するものとし、当該業務で実施する予定のコスト縮減検討の方向性に関する以下の事項をとりまとめる。（様式自由）

- ・ コスト縮減検討が可能な工種、項目
- ・ 採用が可能と予想される新技術等

(2) コスト縮減計画調書

上記のコスト縮減計画提案書に基づきコスト縮減検討を行い、その結果についてとりまとめる。様式については調査職員より別途指示するものとし、業務成果へ添付すること。

### (成果物)

第 13 条 本業務の成果物は次のとおりとする。

- ・ 電子媒体（CD-R 等） 2 部

### (労働環境改善（ウィークリースタンス）について)

第 14 条 本業務は労働環境改善（ウィークリースタンス）を目的とした業務であり、次により実施する。

(1) 初回打合せ時に、本取組の内容を発注者から受注者に説明するとともに、取り組む意思、内容を別紙-1「ウィークリースタンス推進チェックシート（初回打合せ時）」（以下「別紙-1」という。）を基に確認し設定する。取組期間については、初回打合せ時（実施内容を設定した日）から工期末までとする。

ノー残業デーは、受発注者がそれぞれ定める日を原則として週 1 日以上設定する。

なお、広島高速道路公社における週のノー残業デーは水曜日としている。

- (2) 受注者は、別紙－1 に取組内容を整理し、打合せ記録簿で提出し、受発注者間で共有する。
- (3) 中間打合せ等を利用し、受発注者間で取組のフォローアップ等を行う。
- (4) 成果物納入時の打合せにおいて、実施結果（効果・改善点等）を受発注者双方で確認し、別紙－2 「ウィークリースタンス推進チェックシート（実施結果）」に記入し打合せ記録簿で提出し、共有する。

なお、別紙－1 及び別紙－2 については、「広島高速道路公社ホームページ」の「技術管理」「技術管理資料」に掲載してある様式を利用する。

#### （その他）

第15条 C、Dランプ区間（橋梁予備修正設計の範囲）の地質調査業務は、橋梁予備修正設計の検討段階で、調査地点、数量、方法等に変更が生じる場合がある。着手時期等については、調査職員と協議すること。

- 2 本特記仕様書及び共通仕様書に定めのない事項、また業務の実施にあたって疑義が生じた場合は、別途調査職員と協議することとし、受注者独自の判断で処理してはならない。

## 1 業務目的

橋梁概略設計（鋼橋上部工）（以下、概略設計という。）は、「高速 5 号線 橋梁予備設計修正業務（平成 30 年度）」で決定された拡幅工法、橋梁形式において、設計図書、既存の関連資料及び予備設計で検討された設計条件に基づき、下部工詳細設計のための反力計算、主要断面の断面計算および架設計画を行うとともに、詳細設計付工事発注に必要な資料の作成を行うことを目的とする。

## 2 業務内容

概略設計の業務内容は下記のとおりとする。

### （1）設計計画

第 6807 条第 2 項の（1）に準ずるものとする。

### （2）現地踏査

第 6807 条第 2 項の（2）に準ずるものとする。

### （3）設計条件の確認

第 6807 条第 2 項の（3）に準ずるものとする。

### （4）設計細部事項の検討

受注者は、使用材料、地盤定数、及び支承条件など概略設計に当たり必要な設計の条件について技術的検討を加えたうえ、これを当該設計用に整理するとともに適用基準との整合を図り確認を行うものとする。

### （5）設計計算

受注者は、概略設計計算に当たり、橋梁予備設計で決定された橋梁形式の主要構造寸法に基づき、現地への搬入条件及び架設条件を考慮し、概略設計を行うとともに既設部の照査並びに補強設計を行うものとする。

### （6）設計図

受注者は、既設部・新設部を明示した橋梁位置図、一般図、線形図及び構造一般図等を作成するものとする。

### （7）数量計算

受注者は、概略設計した形状に対して、過去の資料等から使用材料を材種、材質別に算出する。また、橋梁付属物等についても、当公社標準図等に基づき、鋼重を計上するものとする。

### （8）座標計算

第 6807 条第 2 項の（9）に準ずるものとする。

### （9）架設計画

受注者は、上部工の架設計画について、現地の立地条件、輸送・搬入条件及び経済性等を考慮し、詳細な架設計画を行うものとする。

(10) 施工計画

受注者は、構造物の規模、道路・鉄道の交差条件、河川の渡河条件及び、計画工程表、施工順序、施工方法、資材・部材の搬入計画、仮設備計画等、工事費積算に当たって必要な計画を記載した施工計画書を作成するものとする。なお、施工計画書には設計と不可分な施工上の留意点について取りまとめ、記載するものとする。

(11) 照査

照査技術者は、第1108条に基づくほか、下記に示す事項を標準として照査を実施するものとする。

- ① 設計条件の決定に際し、現地の状況の他、基礎情報を収集、把握しているかの確認を行い、その内容が適切であるかについて照査を行う。特に既設橋については、健全度を把握するための情報が得られているかの確認を行う。
- ② 一般図を基に、新旧部の結合方法、桁配置及び拡幅橋と既設橋の形式の整合が適切に取れているかの照査を行う。また、埋設物、支障物件、周辺施設との近接等、施工条件が設計計画に反映されているかの照査を行う。
- ③ 設計方針及び設計手法が適切であるか、照査を行う。また、架設工法と施工方法の確認を行い、施工時の既設部材の応力についても照査を行う。
- ④ 設計計算、設計図、数量の正確性、適切性及び整合性に着目し照査を行う。
- ⑤ 当業務は第三者による照査を予定しており、必要となる資料を提出するなど、その実施に協力するものとする。

(12) 報告書作成

受注者は、設計業務の成果として、第1211条に準じて作成するものとする。なお、下記の項目について解説し、これを取りまとめて記載した、設計概要書を作成するものとする。

- 1) 設計条件
- 2) 拡幅工法、型式決定の経緯及び選定理由（構造特性、施工性、経済性、維持管理、環境の要件の解説）
- 3) 上部工の解析方法、構造各部の検討内容及び問題点、特に考慮した事項
- 4) 道路、鉄道、河川の交差条件、コントロールポイント
- 5) 主桁主要断面寸法等の設計計算の主要結果
- 6) 架設計画（設計上必要な施工手順、施工方法、問題点）
- 7) 主要材料、工事数量の総括
- 8) 施工段階での注意事項・検討事項



## 1 業務目的

本業務は、条文等の適用間違い、計算ソフトウェアの不具合等による過誤を防止し設計品質を確保するため、異なる2つの設計計算手法（以下、「当初設計」と「照査計算」という。）を用いて設計するものである。

## 2 業務内容

照査計算の業務内容は下記のとおりとする。

### (1) 照査計算

受注者は、当初設計で用いた設計計算プログラムと異なる計算ソフトウェアを使用するなど、業務目的を達するように、設計計算手法を協議により決定の上、次に示す部材について、当初設計と異なる設計計算手法で照査計算を行うものとする。

#### [照査計算の対象部材]

下部工及び基礎工については、梁、柱、フーチング、躯体及び基礎本体等

照査計算は以下により実施する。以下によりがたい場合は別途調査職員と協議するものとする。

#### i) 照査計算の前提

詳細設計照査要領（橋梁詳細設計[国土交通省大臣官房技術調査課監修 平成 29 年 3 月改訂版]）に示す以下の基本条件については、当初設計と同一とする。

#### [基本条件]

- ・ 設計基本条件（構造形式、荷重条件、耐震設計上の重要度の区分など）
- ・ 幾何構造、線形条件（平面及び縦横断線形、道路規格、幅員、視距の確保、座標系、河川条件、道路等交差条件など）
- ・ 地盤条件（土質定数、支持層、地下水位、軟弱地盤の検討条件など）
- ・ 耐震性能照査（固有周期、地域別補正係数、地盤種別、設計水平震度、支承条件、耐震設計上の基盤面など）
- ・ 使用材料
- ・ 上部工（施工方法、施工ステップ、桁配置や断面形状、架設時応力の照査）

#### ii) 照査計算の実施内容

- ・ 橋の耐荷性能の照査（耐震設計においてレベル 1 地震動及びレベル 2 の各作用による影響を含む）
- ・ 橋の使用目的との適合性の確認に必要なその他検討

iii) 照査計算で実施しない内容

- ・ 設計図作成
- ・ 数量計算
- ・ 座標計算
- ・ 架設計画
- ・ 仮設構造物設計
- ・ 仮橋設計
- ・ 橋梁附属物の設計（道路標識、照明、添架物、遮音壁等）
- ・ 施工計画
- ・ 施工時応力の照査（架設時応力を除く）
- ・ レベル2地震に対する細部設計（支承収束計算など）

(2) 設計成果のとりまとめ

受注者は、当初設計と(1)で実施した照査計算の両方を用いて設計成果のとりまとめを行う。その際、両者を用いてとりまとめを行った根拠を確認できるものを併せて設計成果品に含めるものとする。

別記様式第1号

： 令和 年 月 日

様

受注者  
会社名  
氏名

印

担 当 技 術 者 届

業務名：

次の者を業務の担当技術者として定めましたので、別添経歴書を添えて提出します。

氏名	担当業務内容	備考

### 経歴書（担当技術者）

住 所 東京都〇〇区〇〇町〇〇丁H〇〇番〇〇号  
氏 名 〇〇〇〇  
生年月日 昭和〇〇年〇〇月〇〇日

#### 学歴

昭和〇〇年〇〇月 〇〇大学〇〇学部〇〇科卒業  
昭和〇〇年〇〇月 〇〇大学大学院〇〇研究科修了

#### 職歴

昭和〇〇年〇〇月 〇〇〇〇〇〇株式会社入社

#### 保有資格

保有資格	技術士 (総合技術監理部門)	資格の有無	有 ・ なし
		選択科目	
		合格年	
		登録番号	
	技術士	資格の有無	有 ・ なし
		技術部門	
		合格年	
		登録番号	
	RCCM	資格の有無	有 ・ なし
		専門とする部門	
		合格年	
		登録番号	
	その他	資格の名称	有 ・ なし
		選択科目	
		合格年	
		登録番号	

#### 業務経歴

担当業務の 主な経歴	年月	業務名	発注機関

## 測量業務費 内訳表

頁0 -0001

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
測量業務費					X1000
測量業務標準歩掛					Y2A01 レベル1
共通	1	式			Y2A0101 レベル2
打合せ等	1	式			Y2A010101 レベル3
打合せ協議	1	式			Y2A01010101 レベル4
打合せ (測量業務) 中間打合せのみ (3回)	1	業務			VA0207 00 単第0 -0001 表
基準点測量	1	式			Y2A0102 レベル2
4級基準点測量	1	式			Y2A010204 レベル3
4級基準点測量(永久標識設置なし)	1	式			Y2A01020401 レベル4
	1	式			

広島高速道路公社

## 測量業務費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
4級基準点測量 新点35点 永久標識設置なし・伐採なし	22	点			SC006 00 単第0 -0002 表
水準測量	1	式			Y2A0103 レベル2
水準測量	1	式			Y2A010301 レベル3
3級水準測量視測	1	式			Y2A01030103 レベル4
水準測量 3級水準測量視測(レベル等による)	1	式			SC030 00
水準点設置	2.1	km			単第0 -0003 表 Y2A01030105 レベル4
水準点設置 水準点設置(永久標識以外) 3級水準測量視測(レベル等による)	1	式			SC032 00
路線測量	2	点			単第0 -0004 表 Y2A0104 レベル2
路線測量	1	式			Y2A010401 レベル3
	1	式			

広島高速道路公社

## 測量業務費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
作業計画	1	式			Y2A01040101 レベル4
全体計画 測量延長 1.3km	1	業務			SC082 00  単第0 -0005 表
現地踏査	1	式			Y2A01040102 レベル4
現地踏査 都市近郊/平地	1.3	km			SC070 00  単第0 -0006 表
中心線測量	1	式			Y2A01040107 レベル4
路線測量(中心線測量) 交通量 3,000台以上/12時間 単曲線換算曲線数10以上	1.3	km			SC072 00  単第0 -0007 表
仮BM設置測量	1	式			Y2A01040108 レベル4
仮BM設置測量 都市近郊/平地	1.3	km			SC090 00  単第0 -0008 表
縦断測量	1	式			Y2A01040109 レベル4

広島高速道路公社

## 測量業務費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
路線測量(縦断測量) 都市近郊/平地	1.3	km			SC074 00  単第0 -0009 表
横断測量	1	式			Y2A01040110 レベル4
路線測量(横断測量) 幅 45m以上~75m未満 測定間隔 20m	1.3	km			SC076 00  単第0 -0010 表
現地測量	1	式			Y2A0109 レベル2
現地測量	1	式			Y2A010901 レベル3
現地測量	1	式			Y2A01090102 レベル4
現地測量 測量面積0.103km <sup>2</sup> 都市近郊/平地 縮尺 1/ 500	0.1	km <sup>2</sup>			SC000023 00
人件費等・材料費・機械経費・技術管理費	1	式			単第0 -0011 表
直接経費					Z0001

広島高速道路公社

## 測量業務費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
旅費交通費	1	式			YZZ0101 レベル2
旅費交通費	1	式			YZZ010101 レベル3
旅費交通費	1	式			YZZ01010101 レベル4
旅費交通費 (測量)	1	式			S2Z0101X1 00
印刷製本費	1	式			単第0 -0012 表 YZZ0103 レベル2
印刷製本費	1	式			YZZ010301 レベル3
印刷製本費	1	式			YZZ01030101 レベル4
印刷製本費 (測量)	1	式			F0001 00
安全費	1	式			YZZ0105 レベル2
	1	式			

広島高速道路公社

## 測量業務費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
安全費	1	式			YZZ010501 レベル3
安全費	1	式			YZZ01050101 レベル4
安全費 (測量) 市街地乙・都市近郊	1	式			S2Z0105X1 00
**直接測量費**					単第0 -0013 表
諸経費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
**業務価格**					
消費税等相当額 計算情報..... 対象額..... 率.....					
**測量業務費**					

広島高速道路公社

## 地質調査業務費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
地質調査業務費					X2000
一般調査					Y2B01 レベル1
直接調査費	1	式			Y2B0101 レベル2
機械ボーリング(市場単価)	1	式			Y2B010101 レベル3
土質ボーリング(オールコア)	1	式			Y2B01010102 レベル4
土質ボーリング(オールコアボーリング) 孔径 φ 66mm 粘性土・シルト	737	m			SSE001 00 単第0 -0014 表
土質ボーリング(オールコアボーリング) 孔径 φ 66mm 砂・砂質土	222	m			SSE001 00 単第0 -0015 表
土質ボーリング(オールコアボーリング) 孔径 φ 66mm 礫混じり土砂	282	m			SSE001 00 単第0 -0016 表
土質ボーリング(ノンコア)	233	m			Y2B01010101 レベル4
	96	m			

広島高速道路公社

## 地質調査業務費 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土質ボーリング(ノンコアボーリング) 孔径 φ 116mm 粘性土・シルト	39	m			SSE001 00 単第0 -0017 表
土質ボーリング(ノンコアボーリング) 孔径 φ 116mm 砂・砂質土	52	m			SSE001 00 単第0 -0018 表
土質ボーリング(ノンコアボーリング) 孔径 φ 116mm 礫混じり土砂	5	m			SSE001 00 単第0 -0019 表
岩盤ボーリング(オールコア)	65	m			Y2B01010103 レベル4
岩盤ボーリング(オールコアボーリング) 孔径 φ 66mm 軟岩	65	m			SSE003 00 単第0 -0020 表
サンプリング	1	式			Y2B010102 レベル3
デニソンサンプリング	9	本			Y2B01010202 レベル4
ロータリー式二重管サンプラー	9	本			SSE005 00 単第0 -0021 表
トリプルサンプリング	9	本			Y2B01010203 レベル4
	8	本			

広島高速道路公社



## 地質調査業務費 内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ロータリー式三重管サンプラー					SSE005 00
	8	本			単第0 -0022 表
サウンディング及び原位置試験					Y2B010103 レベル3
	1	式			
標準貫入試験					Y2B01010301 レベル4
	802	回			
標準貫入試験 粘性土・シルト					SSE007 00
	222	回			単第0 -0023 表
標準貫入試験 砂・砂質土					SSE007 00
	282	回			単第0 -0024 表
標準貫入試験 礫混じり土砂					SSE007 00
	233	回			単第0 -0025 表
標準貫入試験 軟岩					SSE007 00
	65	回			単第0 -0026 表
孔内水平載荷試験					Y2B01010302 レベル4
	31	回			
プレッシャーメータ試験(孔内水平載荷試験) 普通載荷(2.5MN/m <sup>2</sup> 以下) GL-50m以内					SSE009 00
	31	回			単第0 -0027 表

広島高速道路公社

## 地質調査業務費 内訳表

頁0 -0010

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場透水試験					Y2B01010303 レベル4
	6	回			
現場透水試験 オーガー法 GL-10m以内					SSE011 00
	6	回			単第0 -0028 表
室内土質試験					Y2B010110 レベル3
	1	式			
土粒子の密度試験					Y2B01011001 レベル4
	38	試料			
室内土質試験 土粒子の密度試験 1試料3個					TH003342 00
	38	試料			
土の含水比試験					Y2B01011002 レベル4
	38	試料			
室内土質試験 土の含水比試験 1試料3個					TH003344 00
	38	試料			
土の粒度試験					Y2B01011003 レベル4
	38	試料			
室内土質試験 土の粒度試験(1), 沈降分析(ふるい分析含)					TH003346 00
	38	試料			

広島高速道路公社

## 地質調査業務費 内訳表

頁0 -0011

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土の液性限界試験					Y2B01011005 レベル4
	22	試料			
室内土質試験 土の液性限界試験 1試料4～6点					TH003362 00
	22	試料			
土の塑性限界試験					Y2B01011006 レベル4
	22	試料			
室内土質試験 土の塑性限界試験 1試料3個					TH003364 00
	22	試料			
土の湿潤密度試験					Y2B01011018 レベル4
	17	試料			
室内土質試験 土の湿潤密度試験, A法(ノギス法) 1試料3個					TH003388 00
	17	試料			
土の一軸圧縮試験					Y2B01011023 レベル4
	9	試料			
室内土質試験 土の一軸圧縮試験, 乱さない試料 1試料2供試体					TH003412 00
	9	試料			
三軸圧縮試験					Y2B01011027 レベル4
	16	試料			

広島高速道路公社

## 地質調査業務費 内訳表

頁0 -0012

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
室内土質試験 三軸圧縮試験(1) 非圧密非排水試験(UU), 1試料3供試体					TH003428 00
	9	試料			
室内土質試験 三軸圧縮試験(2) 圧密排水試験(CD), 1試料3供試体					TH003430 00
	7	試料			
解析等調査					Y2B010114 レベル3
	1	式			
解析等調査					Y2B01011401 レベル4
	1	式			
資料整理とりまとめ(直接人件費)直接調査費 土質ボーリング38本 岩盤ボーリング0本					SSE052 00
	1	業務			単第0 -0029 表
断面図等の作成(直接人件費)直接調査費 土質ボーリング38本 岩盤ボーリング0本					SSE054 00
	1	業務			単第0 -0030 表
直接経費					Y2B010117 レベル3
	1	式			
印刷製本費					Y2B01011701 レベル4
	1	式			
印刷製本費(調査)					F0002 00
	1	式			

広島高速道路公社

## 地質調査業務費 内訳表

頁0 -0013

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
国土地盤情報データベース検定費					Y2B01011704レベル4
諸経費対象外(調査)	1	式			#0044
国土地盤情報データベース検定費 技術士(業務に該当する部門) 地質調査技術師	1	式			S2B01011501 00 単第0 -0031 表
**直接調査費**					
間接調査費					Z0001
運搬費	1	式			YZZ0101 レベル2
運搬費	1	式			YZZ010101 レベル3
運搬費	1	式			YZZ01010101レベル4
資機材運搬	1	式			SE301 00
	2	日			単第0 -0032 表

広島高速道路公社

## 地質調査業務費 内訳表

頁0 -0014

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
準備費	1	式			YZZ0102 レベル2
準備費	1	式			YZZ010201 レベル3
準備費	1	式			YZZ01020101レベル4
準備及び跡片付け	1	式			SSE039 00
調査孔閉塞	1	業務			単第0 -0033 表 SSE045 00
仮設費	38	箇所			単第0 -0034 表 YZZ0103 レベル2
仮設費	1	式			YZZ010301 レベル3
足場設備	1	式			YZZ01030101レベル4
平坦足場 板材足場(高さ0.3m以下) Br深度50m以下	38	箇所			SSE031 00 単第0 -0035 表

広島高速道路公社

## 地質調査業務費 内訳表

頁0 -0015

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
安全費					YZZ0104 レベル2
	1	式			
安全費					YZZ010401 レベル3
	1	式			
安全費					YZZ01040101 レベル4
	1	式			
環境保全 仮囲い					SSE043 00
	2	箇所			単第0 -0036 表
交通誘導警備員B					R0369 00
	62	人			
旅費交通費					YZZ0106 レベル2
	1	式			
旅費交通費					YZZ010601 レベル3
	1	式			
旅費交通費					YZZ01060101 レベル4
	1	式			
旅費交通費 (調査)					S2Z0106X2 00
	1	式			単第0 -0037 表

広島高速道路公社

## 地質調査業務費 内訳表

頁0 -0016

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
施工管理費					YZZ0107 レベル2
	1	式			
施工管理費					YZZ010701 レベル3
	1	式			
施工管理費					YZZ01070101 レベル4
	1	式			
施工管理費(調査)					S2Z0107X2 00
	1	式			単第0 -0038 表
**純調査費**					
諸経費					
計算情報.....					
対象額.....					
率.....					
**業務価格**					
消費税等相当額					
計算情報.....					
対象額.....					
率.....					
**地質調査業務費**					

広島高速道路公社

## 設計業務費 内訳表

頁0 -0017

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
設計業務費					X3000
設計業務等標準歩掛					Y2C02 レベル1
一般構造物設計	1	式			Y2C0207 レベル2
門型ラーメン・箱型函渠	1	式			Y2C020701 レベル3
プレキャストボックス割付一般図の作成	1	式			Y2C02070104 レベル4
プレキャストボックス割付一般図の作成	1	式			SA070104010 00
橋梁設計	1	箇所			単第0 -0039 表 Y2C0208 レベル2
橋梁予備修正設計	1	式			Y2C020801 レベル3
予備修正設計	1	式			Y2C02080101 レベル4

広島高速道路公社

## 設計業務費 内訳表

頁0 -0018

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
橋梁予備修正設計 橋長221m	1	橋			VA0027 00 Cランプ 単第0 -0044 表
橋梁予備修正設計 橋長196m	1	橋			VA0028 00 Cランプ 単第0 -0057 表
橋梁予備修正設計 橋長150m	1	橋			VA0029 00 Dランプ 単第0 -0064 表
橋梁予備修正設計 橋長359m	1	橋			VA0030 00 Dランプ 単第0 -0071 表
橋梁予備修正設計 橋長84m	1	橋			VA0031 00 Dランプ 単第0 -0078 表
関係機関との協議資料作成	1	式			Y2C02080103 レベル4
関係機関との協議資料作成 橋梁予備設計	1	業務			SA080100030 00 単第0 -0085 表
現地踏査	1	式			Y2C02080104 レベル4
現地踏査 橋梁予備設計	1	業務			SA080100040 00 単第0 -0086 表

広島高速道路公社

## 設計業務費 内訳表

頁0 -0019

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
架設計画(1工法)					Y2C02080209 レベル4
	1	式			
架設計画(1工法) 架設工法Ⅲ					SA080211010 00
	1	工法			単第0 -0087 表
架設計画(1工法) 架設工法Ⅱ					SA080211010 00
	1	工法			単第0 -0094 表
橋梁概略設計					Y2C020802 レベル3 A=0
	1	式			
鋼橋上部工					Y2C02080204 レベル4
	1	式			
(鋼)6径間連続鉄桁橋(既設橋の照査) 橋長265m, 曲線橋, 予備あり					VA0023 00
	1	橋			単第0 -0101 表
(鋼)3径間連続鉄桁橋(拡幅橋の設計) 橋長130m, 曲線橋, 予備あり					VA0024 00
	1	橋			単第0 -0106 表
(鋼)2径間連続鉄桁橋(拡幅橋の設計) 橋長90m, 曲線橋, 予備あり					VA0025 00
	1	橋			単第0 -0111 表
(鋼)6径間連続鉄桁橋(拡幅一体後設計) 橋長265m, 曲線橋, 予備あり					VA0026 00
	1	橋			単第0 -0116 表

広島高速道路公社

## 設計業務費 内訳表

頁0 -0020

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
(鋼)単純鉄桁橋 橋長42m, 曲線橋, 予備あり					VA0032 00
	1	橋			単第0 -0123 表
(鋼)単純鉄桁橋 橋長28m, 曲線橋, 予備あり					VA0034 00
	1	橋			単第0 -0130 表
架設計画(1工法)					Y2C02080209 レベル4
	1	式			
架設計画(1工法) 架設工法Ⅲ					VA0033 00
	1	工法			単第0 -0137 表
橋梁詳細設計					Y2C020802 レベル3 A=0
	1	式			
橋脚工					Y2C02080206 レベル4
	1	式			
張出式橋脚(拡幅設計) 基本構造物 P5					VA0002 00
	1	基			単第0 -0144 表
張出式橋脚(拡幅設計) 類似構造物 中山P1, P3, P4					VA0003 00
	3	基			単第0 -0151 表
張出式橋脚(拡幅設計) 照査計算 P5					VA0042 00
	1	基			単第0 -0158 表

広島高速道路公社

## 設計業務費 内訳表

頁0 -0021

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
張出式橋脚 (照査) 基本構造物 P2	1	基			VA0021 00 単第0 -0159 表
張出式橋脚 (照査) 類似構造物 P1, 東P1	2	基			VA0022 00 単第0 -0164 表
ラーメン式橋脚 基本1基 (CP4), 類似1基 (DP3)	1	式			SA080205050 00 単第0 -0169 表
橋脚基礎工	1	式			Y2C02080208 レベル4
既製杭(鋼管杭・RC杭・PHC杭) (拡幅設計) φ1200/φ1000 基本構造物 中山P1	1	基			VA0004 00 単第0 -0182 表
既製杭(鋼管杭・RC杭・PHC杭) (拡幅設計) φ1000/φ800 基本構造物 P5	1	基			VA0005 00 単第0 -0189 表
既製杭(鋼管杭・RC杭・PHC杭) (拡幅設計) φ1000/φ800 類似構造物 P4, P3	2	基			VA0006 00 単第0 -0190 表
既製杭(鋼管杭・RC杭・PHC杭) (拡幅設計) 照査計算 P5	1	基			VA0047 00 単第0 -0197 表
既製杭(鋼管杭・RC杭・PHC杭) (照査) 基本構造物 P2	1	基			VA0019 00 単第0 -0198 表

広島高速道路公社

## 設計業務費 内訳表

頁0 -0022

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
既製杭(鋼管杭・RC杭・PHC杭) (照査) 類似構造物 P1, 東P11	2	基			VA0020 00 単第0 -0203 表
既製杭(鋼管杭・RC杭・PHC杭) φ1200/φ1000 CP4	1	式			SA080207010 00 単第0 -0208 表
既製杭(鋼管杭・RC杭・PHC杭) φ1000/φ800 DP3	1	式			SA080207010 00 単第0 -0221 表
座標計算	1	式			Y2C02080101 レベル4
座標計算	3	橋			SA080200010 00 単第0 -0222 表
施工計画	1	式			Y2C02080101 レベル4
施工計画 通常橋	2	橋			VA0016 00 単第0 -0223 表
施工計画 拡幅橋	1	橋			VA0017 00 単第0 -0224 表
動的照査	1	式			Y2C02080101 レベル4

広島高速道路公社

## 設計業務費 内訳表

頁0 -0023

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
動的照査 3次元解析					VA0018 00
仮設構造物詳細設計	1	橋			単第0 -0225 表 Y2C0213 レベル2
土留工	1	式			Y2C021301 レベル3
詳細設計	1	式			Y2C02130101 レベル4
土留工詳細設計 切梁式(2段) 基本1基(中山P1), 類似1基(CP4)	1	式			SA130101020 00
共通	1	式			単第0 -0226 表 Y2C0201 レベル2
打合せ等	1	式			Y2C020101 レベル3
打合せ等	1	式			Y2C02010101 レベル4
関係機関との協議資料作成 橋梁詳細設計	1	業務			SA080200040 00
					単第0 -0239 表

広島高速道路公社

## 設計業務費 内訳表

頁0 -0024

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現地踏査 橋梁詳細設計					SA080200050 00
打合せ 設計業務	1	業務			単第0 -0240 表 SA010100010 00
**直接人件費**	1	業務			単第0 -0241 表
直接経費					Z0001
旅費交通費					YZZ0101 レベル2
旅費交通費	1	式			YZZ010101 レベル3
旅費交通費	1	式			YZZ01010101 レベル4
旅費交通費(設計)	1	式			S2Z0101X3 00
印刷製本費	1	式			単第0 -0242 表 YZZ0102 レベル2
	1	式			

広島高速道路公社



## 設計業務費 内訳表

頁0 -0025

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
印刷製本費					YZZ010201 レベル3
	1	式			
印刷製本費					YZZ01020101 レベル4
	1	式			
印刷製本費 (設計) 概略設計, 予備設計及び詳細設計					F0003 00
	1	式			
電子計算機使用料及び機械器具損料					YZZ0103 レベル2
	1	式			
電子計算機使用料及び機械器具損料					YZZ010301 レベル3
	1	式			
電子計算機使用料及び機械器具損料					YZZ01030101 レベル4
	1	式			
電子計算機使用料 (設計)					S2Z0103X3 00
	1	式			単第0 -0243 表
**直接原価**					
その他原価 計算情報…… 対象額…… 率……					

広島高速道路公社

## 設計業務費 内訳表

頁0 -0026

**間接原価**					
**業務原価**					
一般管理費等 計算情報…… 対象額…… 率……					
その他設計費					Z0047
その他設計費					YZZ4701 レベル2
	1	式			
その他設計費					YZZ470101 レベル3
	1	式			
その他設計費					YZZ47010101 レベル4
	1	式			
情報共有システム利用料					TH000999 00
	1	式			
**業務価格**					

広島高速道路公社



## 解析等調査業務費 内訳表

頁0 -0029

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
資料整理とりまとめ（直接人件費） 土質ボーリング38本 岩盤ボーリング0本	1	業務			SSA052 00 単第0 -0246 表
断面図等の作成（直接人件費） 土質ボーリング38本 岩盤ボーリング0本	1	業務			SSA054 00 単第0 -0247 表
総合解析とりまとめ 試験種目 6～9種	1	業務			SSA056 00 単第0 -0248 表
**直接調査費**					
直接経費					Z0001
印刷製本費	1	式			YZZ0102 レベル2
印刷製本費	1	式			YZZ010201 レベル3
印刷製本費	1	式			YZZ01020101 レベル4
印刷製本費（解析） 解析等調査	1	式			F0004 00

広島高速道路公社

## 解析等調査業務費 内訳表

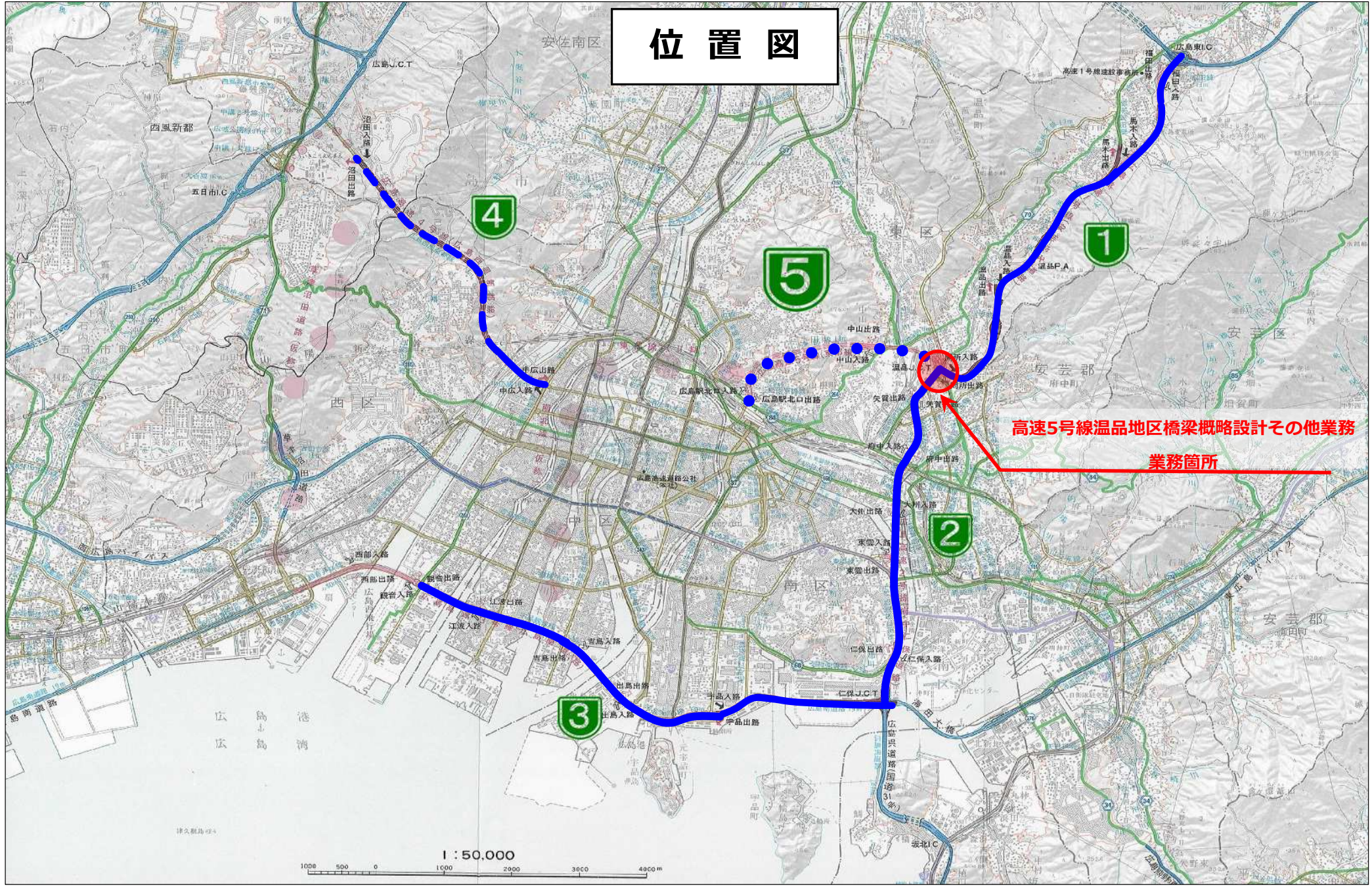
頁0 -0030

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
**直接原価**					
その他原価 計算情報…… 対象額…… 率……					
**間接原価**					
**業務原価**					
一般管理費等 計算情報…… 対象額…… 率……					
**業務価格**					
消費税等相当額 計算情報…… 対象額…… 率……					
**解析等調査業務費**					
業務価格計					

広島高速道路公社



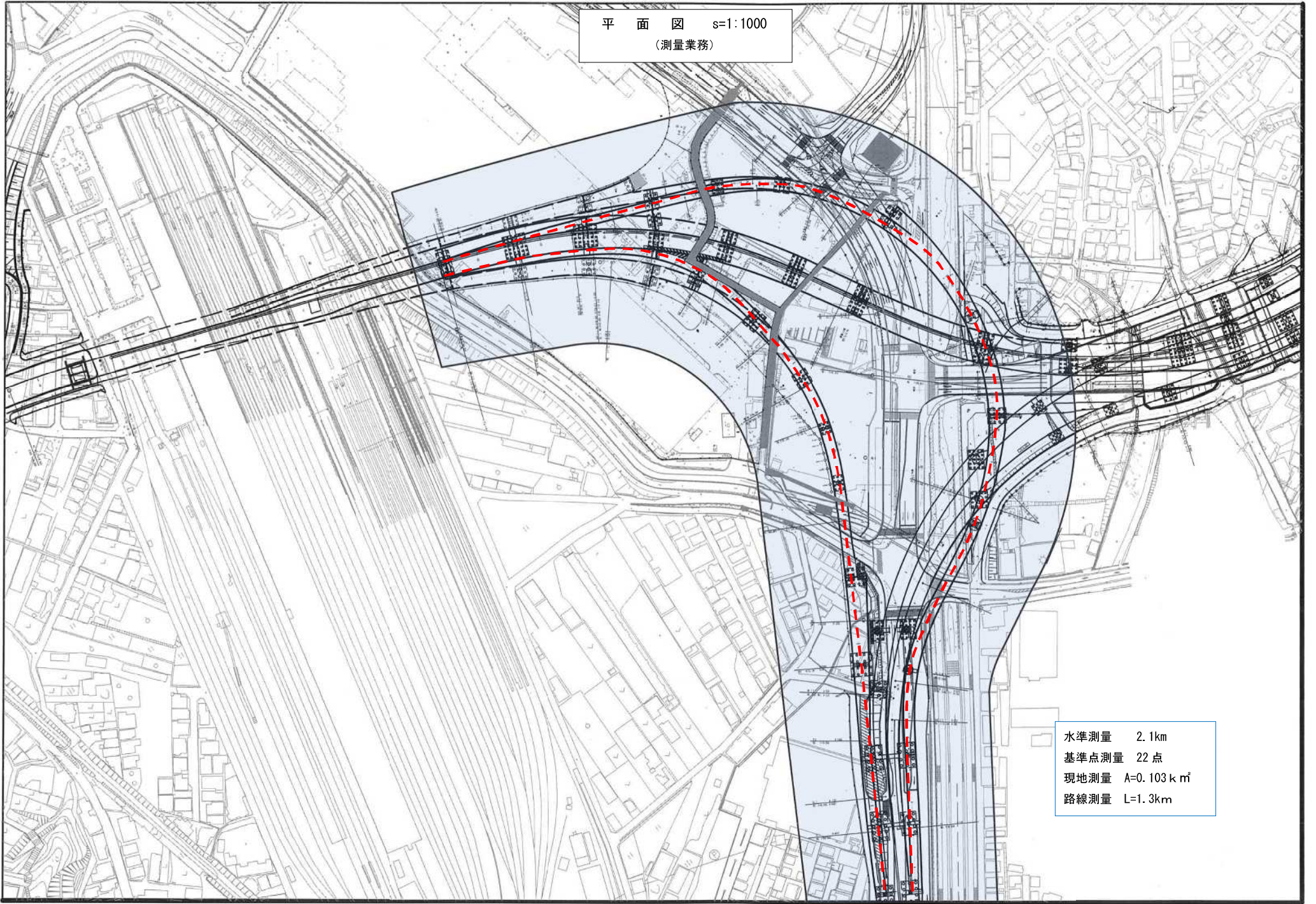
# 位置図



高速5号線温品地区橋梁概略設計その他業務  
業務箇所

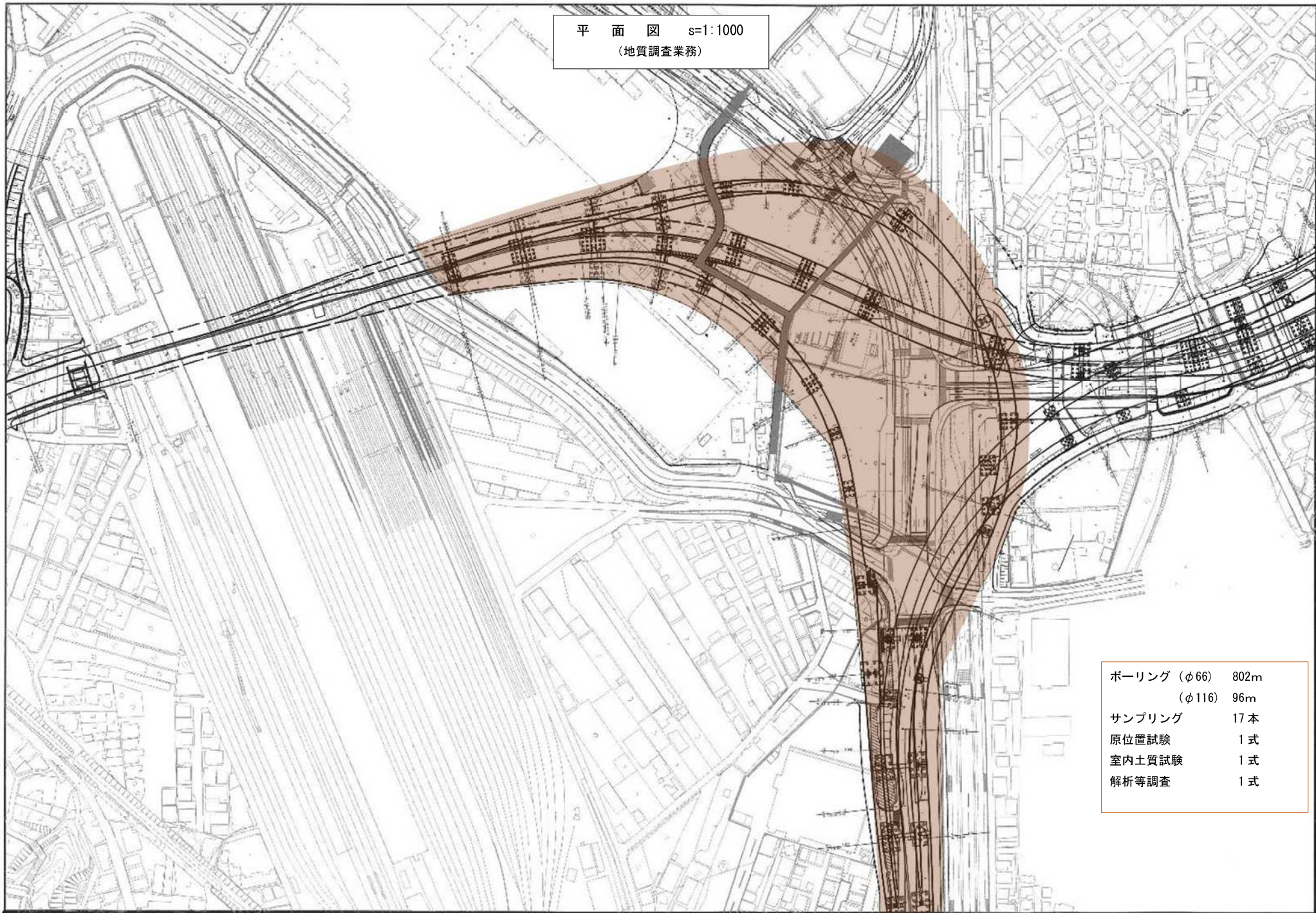
1 : 50,000  
0 1000 2000 3000 4000 m

平面図 s=1:1000  
(測量業務)



水準測量 2.1km  
基準点測量 22点  
現地測量 A=0.103km<sup>2</sup>  
路線測量 L=1.3km

平面図 s=1:1000  
(地質調査業務)



ボーリング (φ66)	802m
(φ116)	96m
サンプリング	17本
原位置試験	1式
室内土質試験	1式
解析等調査	1式

平面図 s=1:1000  
(設計業務)

橋梁概略設計  
(鋼)2径間連続钣桁橋  
L=90m

橋梁概略設計  
(鋼)単純钣桁橋  
L=42m

仮設構造物詳細設計  
土留工詳細設計  
N=2基

プレキャストボックス割付一般図の作成 N=1か所

橋梁概略設計  
(鋼)6径間連続钣桁橋 L=265m  
(既設照査)  
(拡幅一体後設計)

座標計算 3橋  
動的照査 1橋  
施工計画 3橋  
架設計画 1工法

橋梁概略設計  
(鋼)3径間連続钣桁橋  
L=130m

橋梁概略設計  
(鋼)単純钣桁橋  
L=28m

架設計画 2工法

橋梁詳細設計

(ハッチ部は既設構造物の照査)

橋脚工 (張出式: 拡幅設計)	N=4基 (中山 P1, P5, P4, P3)
橋脚工 (ラーメン式: 新設設計)	N=2基 (CP4, DP3)
橋脚工 (張出式: 照査)	N=3基 (P2, P1, 東 P11)
橋脚基礎工 (鋼管杭基礎)	N=6基 (中山 P1, P5, P4, P3, CP4, DP3)
橋脚基礎工 (鋼管杭基礎: 照査)	N=3基 (P2, P1, 東 P11)

橋梁予備修正設計  
C ｼﾝﾌﾞﾙ 2橋  
L=221m, L=196m

橋梁予備修正設計  
D ｼﾝﾌﾞﾙ 3橋  
L=150m, L=359m, L=84m